

さがみはら 商工会議所 会報

SAGAMIHARA CHAMBER of COMMERCE and INDUSTRY

2026年
February

2

No.618

TOP INTERVIEW 「株式会社オーエイ」

地元密着で取引拡大

製造現場の
自動化を推進



わが社のいち押し [株式会社 healing OFF]

受賞歴のある親子が経営

タイ古式マッサージに新風



特集

成長の壁を破り、次なるステージへ！
売上100億円達成の
戦略とは!?

相模原商工会議所 工業部会
近未来技術研究会<公開講演会>

聴講
無料

株式会社マネネCEO／経済アナリスト
森永康平氏

「現行行政権がもたらす日本経済の行方
これが本当の近未来」



2026年3月5日(木) 18:30～20:00

相模原市立産業会館1階<多目的ホール> 相模原市中央区
中央3-12-1

定員200名(聴講無料・事前申込必須)

※申込先着順となることをご了承ください

申し込みは下記URLまたは右のQRコードよりお願いいたします。

<https://www.sagamihara-cci.or.jp/archives/70533>



主催：相模原商工会議所 近未来技術研究会 後援：相模原市

お問い合わせ

相模原商工会議所 近未来技術研究会事務局

TEL.042-753-8136 E-mail:sinkou@sagamihara-cci.or.jp

さがみはら 商工会議所 会報

SAGAMIHARA CHAMBER of COMMERCE and INDUSTRY

2026年

February

2

No.618



1 TOP INTERVIEW (株)オーエイ
2 わが社のいち押し (株)healing OFF

TOP INTERVIEW

04 地元密着で取引拡大 製造現場の自動化を推進

(株)オーエイ 代表取締役社長 久保 誠 氏

06 特集 成長の壁を破り、次なるステージへ！ 売上100億円達成の戦略とは!?

わが社のいち押し

08 受賞歴のある親子が経営 タイ古式マッサージに新風

(株)healing OFF 代表取締役 常本 真由子 氏

10 information

11 商工会議所の活動報告

13 連載 SDGsを経営に活かす

14 連載 海外市場に挑む市内中小企業

16 新入会員紹介

17 会員PRコーナー

相模原商工会議所 公式アカウント 友だち募集中



LINE



セミナー・イベント等のお知らせや、
補助金の最新情報などを厳選してご案内♪

このQRコードから
今すぐ友達追加



このQRコードから
今すぐ友達追加



相模原商工会議所は、SDGs
(持続可能な開発目標)の
達成に向けて、相模原市と
共に取り組む「さがみはら
SDGs/パートナー」として
登録されました。



◇聴く◇商工会議所会報 FM HOT 839 で放送中

【放送日】毎月第2金曜日 13:30~13:54
【再放送】翌々日の日曜日 7:30~ 7:54 毎月第4土曜日 21:00~21:24
※過去放送分はFM HOT 839のホームページから聴くことができます。
<https://fm839.com/program/p000360>
【お問い合わせ】総務課 ☎ 042-753-8131





地元密着で取引拡大 製造現場の自動化を推進

(株)オーエイ 代表取締役社長 久保 誠 氏

オーエイ（中央区田名）は、精密板金から溶接、塗装、組立までを自社完結するワンストップ体制を構築し、半導体製造装置等の高付加価値分野で、安定した受注基盤を確立しています。「ものづくり補助金」などを活用した設備投資にも積極的です。最近では、ロボットなどを活用した自動化技術の研究開発に注力。「令和7年度神奈川県優良工場表彰」の受賞が決まり、「女性活躍推進さがみはらAction2025」にも参画しています。今回は、同社の久保誠社長にインタビューしました。

備の板金加工を手掛けていました。01年に私が2代目社長として就任し、ちょうど父と私が25年ずつ会社を経営してきたことになります。私が入社した30数年前の当社は、得意先がほぼ1社でした。それから得意先を増やし、1社への依存率を下げてきた歴史があります。毎年のように主要な得意先は変わりますが、現在は、半導体製造装置向けがメインとなっています」

2025年11月に創立50周年を迎えましたが、会社の変遷をどのように捉えていますか。

「父が創業者で、もともとはキッチンの上部に取り付けられている『レンジフード』と呼ばれる換気設



1 本社と加工工程を行う第1工場。市内に4工場を所有



3 現場からの声を反映し積極的な設備投資で生産性向上を実現



2 事務所入り口には自社の技術をPRする加工品や賞状を展示



4 令和7年度神奈川県優良工場表彰を受賞

景気変動や得意先の業績などに左右されず、安定的に経営を続けてこられた秘訣（ひけつ）は何でしょうか？

「やはり、得意先を複数に分散していることではないでしょうか。受注ポートフォリオの分散により特定顧客への依存を回避し、さらに、地産地消・地域密着を徹底することにより、受注から納品までの迅速な対応と強固な顧客関係を実現しています。相模原商工会議所を通じた学びやご縁などもあるため、地元密着型で受発注をしています。また、業界団体をはじめとした各種団体の役員を務めたり、会合に参加したりすることで培った人脈やそこで得られる情報が、経営判断にも役立っています」

現在、市内に4工場を構えていますが、今後の設備投資計画はいかがでしょうか。

「現在、市内に4工場ありますが、手狭になってきたため、第5工場を市内に増設する計画です。また、最新設備への投資に加え、現場発信の改善提案からバリ（不要な突起物や残留物）取り工程でのロボット導入による省人化を進め、生産性向上と労働負荷低減に取り組んでいます。設備導入では補助金なども活用できれば良いと考えています。やはり、昨今の人手不足の中で、製造現場における自動化が大きな課題です。こうした自動化の提案は、現場の社員から自発的に出てきたもので、『私たちは自動化をどんどん進めていか

ないと生き残れない』という危機感の表れだと感じています」

人材の確保や育成について、どのような取り組みをされていますか。

「後継者を見つけることが目下の課題で、そのために採用活動に力を入れています。会社としては“人的資本経営”を重視し、年間休日115日の確保や人事評価制度を完備しました。さらに、ダイバーシティ（女性活躍）の推進により、持続可能な組織づくりを推進しています」

(株)オーエイ

〒252-0244
相模原市中央区田名3039-16
TEL：042-762-4021
<https://oei.co.jp/>

成長の壁を破り、次なるステージへ！ 売上100億円達成の戦略とは!?

「成長と分配の好循環」に向け、売上高100億円を目指す中小企業やスタートアップの成長を後押しするための包括的な国の支援プログラムがスタートしています。小規模・中小企業にとって、売上増を目指す過程での考え方を学ぶことは次の一手に繋がるヒントとなります。

本特集では、100億企業化に取り組む必要性や、ビジネスモデルを再構築しイノベーションを加速させた先進企業の事例について解説します。



執筆者
株式会社船井総合研究所
エンタープライズ支援本部
本部長 下田 寛之氏

① 100億企業化の背景

なぜ今、「100億企業」が注目されているのでしょうか。その最大の要因は、日本の人口減少と国内市場の縮小にあります。2050年には日本の生産年齢人口は大幅に減少し、国内消費も縮小の一途をたどると予測されています。現状維持は、実質的な後退を意味する時代となりました。こうした中、企業が生き残り、地域経済を支え続けるための生存戦略が「積極的な成長」です。経済産業省・中小企業庁も2024年に「100億宣言」プロジェクトを開始し、売上100億円を目指す意欲的な中小企業への支援を強化しています。会社のため、そして相模原という地域のために、積極的な成長へ舵を切るタイミングにきています。

② 100億企業の実態

「売上100億円」と聞くと、雲の上の話のように感じるかもしれません。実際、国内で売上100億円を超える企業は全体の約1%、およそ100社に1社という狭き門です。しかし、決して不可能な数字ではありません。近年、船井総合研究所が支援するプロジェクトだけでも、過去5年で300社以上の企業がこの壁を突破しています。業種も建設、製造、卸・小売・サービス業など多岐にわたります。100億企業とは、特別な企業だけのものではなく、地域に根差した中小企業が正しい戦略を持って目指すべき「地域一番企業」の姿なのです。

100 億企業の比率

日本企業全体の
1.4%

(出所) 東京商工リサーチの2024年1月・12月に決算を迎えた企業のデータから船井総合研究所が作成

③ 100億企業を目指すメリット

100億企業を目指すことは、単に売上規模を追うことではありません。経営者と従業員、そして会社そのものに多くのメリットをもたらします。まず挙げられるのが「人材採用」への効果です。企業の認知度と信用力が向上することで、優秀な人材、特に新卒や幹部候補の確保の人材吸引力が上がります。次に「待遇の改善」です。スケールメリットが働くことで生産性が高まり、100億到達前の成長前後と比較して給与水準が約1.3倍になるというデータもあります。さらに金融機関からの評価も変わります。信用力が増し、資金調達がしやすくなるだけでなく、より良い条件での取引が可能となり、攻めの投資ができる好循環が生まれます。

④ 企業成長が止まってしまう背景

順調に成長してきた企業でも、年商20億～50億円前後で成長が鈍化するケースが少なくありません。理由の一つ目は、経営者の心理的な「コンフォートゾーン（快

100 億企業は成長前後で
従業員一人当たりの人件費、経常利益率が大きく増加



(出所) 中小企業の成長経営の実現に向けた研究会 第2次中間報告書 / 2024 中小企業庁

適領域)」です。ある程度の規模になり、収益も安定すると、「今のままで十分ではないか」「これ以上リスクを負う必要があるのか」という心理が働き、現状維持を選んでしまうのです。二つ目は「金融の壁」です。事業規模が拡大し、数十億円単位の投資が必要になると、一つの地域金融機関だけでは支えきれない「資金調達限界（酸欠ゾーン）」が訪れます。ここを突破するには、複数の金融機関との取引や、新たな財務戦略への転換が必要不可欠となります。

⑤ 100億企業化の3つの成長パターン

では、実際に壁を破るにはどのような戦略があるのでしょうか。中小企業庁*では大きく分けて3つのパターンで整理をしています。1つ目は「成長市場型」。再生可能エネルギーなど、市場自体が伸びている分野に参入し、波に乗って成長するパターンです。2つ目は「独自価値創出型」。市場が成熟していても、他社にはない独自の価値やサービスを創出することでシェアを拡大するパターンです。特定のターゲットに絞った専門店化や、エリアを広げる展開などがこれに当たります。3つ目は「M&A活用型」です。同業種の買収による規模拡大や、周辺事業の取り込みによって時間を買ひ、シナジー効果で成長を加速させる戦略です。自社の強みと市場環境を見極め、どのパターンで攻めるかを描くことが第一歩です。

※出所：中小企業庁 2023年6月
「中小企業の成長経営の実現に向けた研究会 中間報告書」

⑥ 100億企業化実践事例

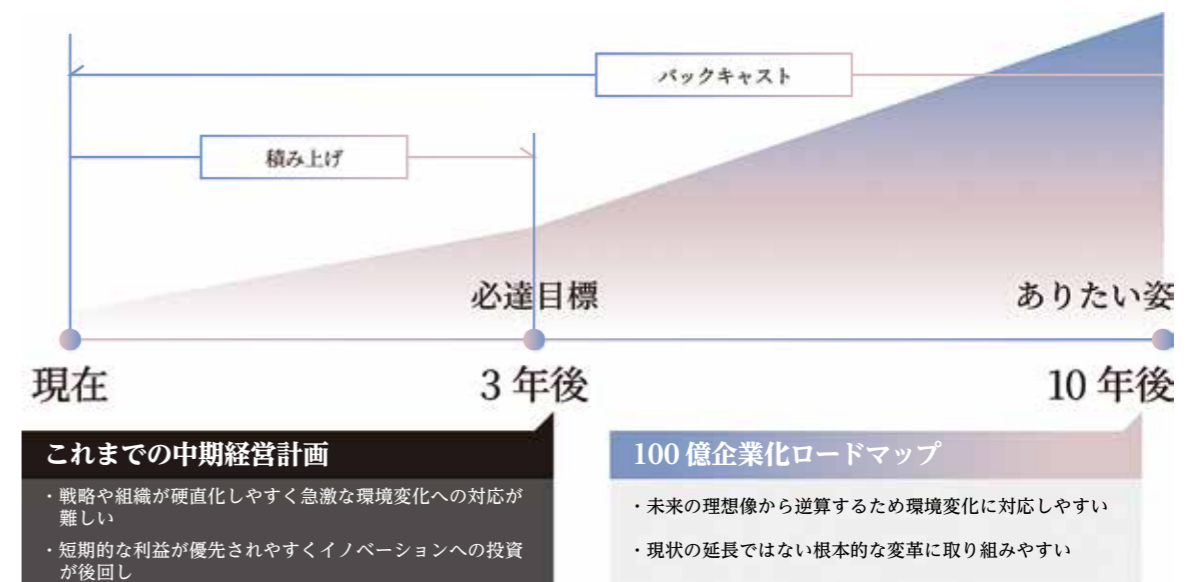
ここで、実際に地方から100億を目指し、変革を遂げている事例をご紹介します。北陸地方で飲食店を展開するK社は、コロナ禍で厳しい状況の中、100億企業化を

100億 企業化 PROJECT

決意しました。銀行とコンサルタントの支援を受け、「100億ロードマップ」を策定。単なる飲食店経営から、社員が夢を持てる300店舗体制を目指し、組織改革やFC化を推進しています。また、山陰地方で建設業を営むF社は、地域の未来と自社の未来を考えたときに現状の体制ではそう遠くない未来に成長ができなくなると考え、次期社長が100億企業化を決意しました。既存事業のシェアを上げる取り組みや住宅事業への参入などを決意し、100億企業に向けて成長を続けています。

⑦ 100億を目指す決めること

100億企業化への道のりは、簡単ではありません。まずは、経営者が「100億を目指す」と決めること。そして、10年後の100億達成時から逆算（バックキャスト）して、今何をすべきかを記した「ロードマップ」を描くことから始まります。100億企業になることは、日本の上位1%に入ることであり、地域の雇用を守り、地域経済を牽引する存在になることを意味します。「つくろう、地域に100億の幸せを。」相模原の未来のために、そして貴社の持続的な発展のために、次なるステージへの一歩を踏み出してみませんか。





1 タイ古式マッサージの施術前に足湯がついています
3 オリジナルのバンブータイストレッチ

2 サッカー選手の息子さんに体側を伸ばすストレッチをする様子
4 ゆったりとした個室でリラックスしながら施術が可能

受賞歴のある親子が経営 タイ古式マッサージに新風

(株)healing OFF 代表取締役 常本 真由子 氏

healing OFF (南区相模大野) は、2022年3月に創業し、タイ古式マッサージ店を相模大野と鷺沼の2店舗で展開しています。常本真由子社長(写真左)はタイマッサージ大会で、2年連続ファイナリストに残った実力者。現在はオーナー経営者として、店舗運営を娘の常本菜々美さん(写真右)らに任せ、自身は後進を育成するためにスクール講師業に力を入れています。今後は多店舗展開にも乗り出す方針で、3店舗目の出店も検討中です。今回はタイ政府認定セラピストである同社常本真由子社長に、サービスや今後の展望について聞きました。

ほぐし屋さんの無料講習会に参加したことがきっかけでした(常本社長)。その後、大手もみほぐし店で働き、毎月100人以上の指名を受けるなど、トップセラピストとして賞を2度獲得したといいます。この賞は年間1200件以上を獲得したセラピストの中から、全国で40名ほどが選ばれるという狭き門でした。

また、もみほぐし店以外にも、タイ古式マッサージ店やストレッチ店でも勤務経験を積み、こうした中でタイ古式マッサージに興味を持ちました。「セラピストになってみると、

マッサージが面白くてはまってしまい、そのままこの仕事を本業にしよう」と、全く異業種での起業を決意しました。

■親子でコンテスト受賞

その後、常本社長は一念発起し、19年秋にタイに渡り、タイ古式マッサージを本格的に学びました。当時、米国に留学していた菜々美さんも合流し、親子二人で技能を磨くことになったのです。「私は『タイ古式マッサージ WNTC 2022年/2023年 日本大会』と『タイ古式マッサージ WNTC 2022年 スイス大会』のファイナリストになり、娘は全日本タイマッサージ大会2024『Nuad Thai Free Style』部

門で竹を使った施術(バンブータイストレッチ)を考案して優勝しました」。そして24年6月に2店舗目の鷺沼店をオープンしました。現在は、娘の菜々美さんが相模大野店の店長を任されています。

■マル経融資で2店舗目を出店

常本代表は、鷺沼店を出店する際に相模原商工会議所の推薦で、日本政策金融公庫から小規模事業者経営改善資金(マル経融資)を受けました。「資金調達の面で助かりました」と振り返ります。社内では、「従業員の技術を高めるとともに、従業員同士が仲良くなり働きやすい環境を作りたいと思い、月1回練習会を実施しています」。それというのも「スタッ

フは全員女性ですが、社内の雰囲気良くなっていくと、それがお客様にも伝わり、顧客満足度も高まると考えているからです」と常本社長。

今後は地域のイベントへの参加なども検討中で、「夫婦間などパートナーへのプレゼントや、敬老の日に祖父母への感謝の気持ちを伝えるためにマッサージを受けてもらうなど、家族向けのプランも広げていきたいですね」と、地域密着での事業展開を目指しています。

(株)healingOFF

〒252-0303
相模原市南区相模大野3-17-18
サンハイツ相模大野第2
TEL: 042-711-6005
<https://healingoff.com>

オーエイ 田名工場が受賞 令和7年度 神奈川県優良工場表彰決定



受賞した久保誠社長（右から1人目）

「令和7年度神奈川県優良工場表彰式」が1月29日、県庁本庁舎で行われ、オーエイの田名工場が受賞しました。

同表彰は、県内中小製造業の工場の中で、生産技術が特に優れ、環境関連法令の遵守などに積極的に取り組んでいる工場を表彰するものです。昭和33年度から続く歴史ある制度で、県内製造業の模範となる工場が選定されています。今年度は3社が受賞。

今回の受賞は、同社が長年にわたり品質向上や安全で働きやすい職場環境づくりを継続してきた取り組みが高く評価されたものです。

今後も地域産業の発展に寄与する存在として、さらなる活躍が期待されます。

→ 本誌 P.4 TOP INTERVIEWにて紹介しています。

PXP、最優秀賞・特別賞をダブル受賞 多摩信用金庫主催 多摩ブルー・グリーン賞

3回 多摩ブルー・グリーン賞 表彰式



受賞した栗谷川CEOと金井理事長

当所会員企業であるPXPは、昨年12月23日、多摩信用金庫主催の「第23回多摩ブルー・グリーン賞」において、技術・製品部門で「多摩ブルー賞」の最優秀賞と特別賞（経済産業省関東経済産業局長賞）を受賞しました。

「多摩ブルー・グリーン賞」は、技術や製品と新しいビジネスモデルを通じて地域経済の発展に貢献した中小企業を表彰するものです。今回の受賞は、従来のソーラーパネルよりも高効率の発電が可能な次世代型「フレキシブルソーラーパネル」の開発に成功した技術力の独自性や革新性が高く評価されたことによるものです。

→ 会報2025年10月号 TOP INTERVIEWにて紹介しています。

セミナー

デジタル化推進Week ITの力で業務Power up

デジタル化推進を積極的に行いたい中小・小規模事業者向けに、「デジタル化推進week」を設定し、全3回のセミナーを開催します。是非、ご参加ください！

日 時 2月24日・25日・27日
15:00～17:00

会 場 市立産業会館 3階 大研修室

対 象 中小・小規模事業者の役員・従業員等

定 員 各回30名（申込順）

参加費 無料

内 容 DAY1（2月24日）：Canvaで簡単！ 中小企業のためのショート動画作成講座
DAY2（2月25日）：どこから手をつければいいの？ ITが苦手な経営者のための最初の一步
DAY3（2月27日）：失敗しないDXの進め方～専門家と一緒に進める実践ステップ～

そ の 他 単回での参加可能。24日のみパソコンをご持参ください。

申込締切

2月18日



問い合わせ

産業振興課

☎042-753-8136

ご案内

生活習慣病予防検診のご利用を 会員向け提携法定健診

当所では、市内3機関（総合相模更生病院、JCHO相模野病院、ヘルス・サイエンス・センター）と提携し、会員限定価格で法定健診と生活習慣病予防検診をご紹介します。詳しくは当所HPをご覧ください。

受診料金

		生活習慣病 予 防 健 診	法定健診
自己負担額	会 員	17,149円 (税込み)	8,371円 (税込み)
	協会けんぽ加入者 (年度年齢 35歳以上～74歳迄)	最高額 5,282円 (税込み) (総合相模更生病院では) 受診不可	

詳細は
こちら



問い合わせ

産業人材支援課

☎042-753-8134

盛会御礼！ 400名の経営者らが来場

1月9日 新年賀詞交歓会

当所は、1月9日に小田急ホテルセンチュリー相模大野パーティールーム by MONDO大宴会場にて毎年恒例の新年賀詞交歓会を開催しました。当日は経営者ら約400名が参加し、盛会のうちに終了いたしました。

本年は、コロナ禍以来6年ぶりに会員一般に広く参加いただく形で開催しました。新年の門出を祝う活気と笑顔があふれ、交流の輪が大きく広がるひとときとなりました。

ご来賓・会員の皆様をはじめとする関係各位のご列席を心より感謝申し上げます。本会が、2026年の地域経済のさらなる発展と新たな連携創出の契機となることを願っています。



あいさつする杉岡会頭



大にぎわいの会場

【ご案内】 マル経融資利子補給金申請受付中

2月27日（金）まで

小規模事業者経営改善資金（マル経融資）を利用された皆さまを対象とした利子補給金の申請を受付しております。対象の方には順次相模原商工会議所よりご案内を郵送しておりますので申請手続きをお願いいたします。



- | | |
|--------------|--------------------------------|
| 受給資格者 | 当所の推薦を受け、日本公庫からマル経融資の実行を受けた事業者 |
| 対象期間 | 約定利子の1回目から12回目のうち令和7年に発生した支払利子 |
| 補給率 | 50%（千円未満切り捨て） |
| 申請方法 | 郵送または電子申請 |
| 申込締切日 | 2月27日（金）まで（当日消印有効） |

【問い合わせ】経営支援課 ☎042-753-8135

その他詳細はこちらからご確認ください▶



『ゼロカーボン』はコストのムダも減らす！ コスト削減のヒント 掲載中！（電気の見える化）

相模原市

相模原市では、「電気の見える化による省エネルギー化普及啓発事業」を実施し、10社のモデル事業者の事業所等にポータブル通信電流計を設置し、事業活動に伴う電気使用量を測定しました。測定結果や運用改善提案の内容等をモデル事例として、事例集を公表しています。

参加した10社のモデル事業者のうち、8社から『電気の見える化』により、省エネルギーの意識は高まったとの回答がありました。

是非、ご一読ください。

『ゼロカーボン』はコストのムダも減らす！



事例集はこちら▼



【問い合わせ】

相模原市 ゼロカーボン推進課

☎042-769-8240



未来へ Switch!
ゼロカーボン
さがみはら

「Will・Can・Must」で事業の方向性を整理

11月29日 プレ創業ゼミ 2025実施報告

当所は昨年11月29日、市立産業会館で「プレ創業ゼミ2025」を開催しました。本事業は、毎年好評を得ている「さがみはら創業ゼミ」の初回講義の内容を単発セミナーにアレンジしたもので、創業を検討している方や創業後間もない方などを対象に、自身の事業領域を決定するために必要な考え方を学ぶことに重点を置いています。

講義では、自己分析や環境分析の重要性を踏まえ、事例を交えながら新規事業のポイントを解説しました。また「Will・Can・Must」の視点から自身の強みや事業の方向性を整理し、最適な事業領域を検討する演習を行いました。

参加者からは「講義や演習、グループディスカッションで考えがブラッシュアップできた」「自分に足りない部分が見えた」「自身を具体的に見つめ直す良いきっかけとなった」といった感想が寄せられました。また「創業において必要な三つの要素が明確になり、納得できた」「具体的で分かりやすかった」「同じ志を持つ仲間が増えたことも大きな収穫」との声もありました。

本事業は、参加者が自身の「Will・Can・Must」と真剣に向き合い、次の一步を考える貴重な機会となりました。



講義の様子



終了後には交流会も実施

経営マネジメントの知識やリーダーシップを体系的に学ぶ

12月10、11、18日 次世代トップリーダー養成講座 実施報告

相模原市と当所は中小企業基盤整備機構と連携し、昨年12月10、11、18日の3日間にわたり、市立産業会館で「次世代トップリーダー養成講座」を開催しました。本講座は、市内企業の後継者や経営者、経営幹部候補を対象に、次世代トップリーダーとして求められる経営マネジメントの知識やリーダーシップを体系的に学ぶことを目的として実施したものです。当日は21名が参加しました。

研修では、企業経営の全体像や経営トップに求められる視点と役割をはじめ、外部環境変化の読み取り方や各種分析手法を通じて、自社の現状や課題を整理しました。さらに、経営数字の活用方法や組織を活性化させる方策について学び、強みを生か

した経営ビジョンの明確化や、次世代トップリーダーとしての行動目標の策定に取り組みました。

参加者からは「自社の課題にすぐ取り入れられそうな内容で参考になった」「経営の教育を受けたことがなく、非常にためになった」「自社の強みや弱みが見え、改善点が明確になった」といった声が寄せられました。また「リーダーとしての意識を学べた」「他業種の話聞いた貴重な時間だった」「講義が分かりやすく、今後の行動の参考になった」との感想もあり、実践的な学びの場となりました。

※本講座は当所が相模原市から委託を受ける「中小企業事業承継支援事業」の一環で開催されたものです。



講義の様子



グループワークの様子

SDGsを経営に活かす

事業可能性を「外部に見える化」するためのフレームとして

ワンパース株式会社 代表取締役
中小企業診断士 米澤 智子



第1回（2026年1月号）では「自社の社会貢献価値」を客観的に整理し、社内外に説明するための補助線として活用するとともに、今後の事業戦略に取り入れていくことができるSDGsをテーマとして、その意義と事例についてご紹介しました。第2回では、SDGsを活用して、自社の事業の再定義を行い、事業発展につなげている事例をご紹介します。

1. 中小企業の事例②株式会社ディエスジャパン

ディエスジャパン（本社：大阪府東大阪市）は1985年創業。創業当初より「共生社会の実現」を経営理念として掲げ、全国約64,200社以上の企業に対し、自社グループで製造した国内生産の高品質で安全なリユーストナーを中心とした、オフィス環境改善の提案を行っている会社です。

リユーストナーとは、使用済みのトナーカートリッジを分解・洗浄し、新しいトナーを充填・部品交換して再利用する製品です。実はトナーカートリッジは、リユースすれば4～5回は繰り返し利用できます。リユーストナーを活用することで廃プラスチック削減に貢献できるのですが、リユーストナーは「純正品トナーより安い製品＝コストカット製品」というイメージが強く、リユーストナーの環境貢献価値が十分に認識されているとはいえませんでした。

そこで同社では、2代目となる北條陽子社長が、同業の企業2社と連携協定を締結。リユーストナーの環境貢献価値を伝えるため、3社で共同セミナーを開催するなど、積極的な広報活動を始めています。連携協定を締結した際はプレスリリースも発信し、オフィス業界紙等に記事が掲載されました。これらの活動が評価され、代表の北條社長は大学等での講演機会も増えつつあります。

また、リユーストナー事業に加え、新事業として、中小企業の脱炭素支援事業を開始しました。具体的には、CO₂算定ツール「ファストカーボン」や世界10万社以上で利用されている国際標準ESG評価サービス「Synesgy（シネスジー）」の販売代理店事業を開

始しました。

これらディエスジャパンの改革の取り組みは、SDGsの視点から自社の強みを再定義し、複数企業との企業連携や新事業創出につなげており、企業価値向上の取り組みとして評価できるのではないのでしょうか。

2. SDGsの発信が企業価値向上の第一歩

日本の中小企業には、近江商人の「三方良し」の精神のとおり、多くの社会価値が内在しています。その価値をSDGsのフレームワークを活用しながら言語化し、ステークホルダーに伝えていくことで、中小企業の課題である採用・利益拡大・資金調達に効果が生まれます。

まずは本業の中にある「社会貢献」を見つけ、言語化してみることが第一歩です。自社のこれまでの歩みを見直すことで、これからも選ばれ続ける企業への道が開けていくのではないのでしょうか。



連携協定締結の様子：株式会社ディエスジャパンPR TIMESより

海外市場に挑む 市内中小企業 ～ジェットロ活用のヒント～

本連載では、海外市場に挑戦する当所会員企業に光を当て、ジェットロ横浜の支援を活用した具体的な事例を交え、海外ビジネスへの取り組みとその想いをご紹介します。

筆/ジェットロ横浜 所長代理 堀田萌乃

進出の肝は、海外の信頼できる代理店選び

(株)フードケア

シリーズ第4弾としてご紹介するのは、市内に本社を置き、2025年初めに台湾で合弁会社を設立した株式会社フードケアです。1997年の創業以来、嚥下（えんげ）障がいのある方や高齢者向けのとろみ調整食品などの介護医療食品を開発・販売し、2015年以降には医療機器や口腔（こうくう）ケア事業も開始するなど、摂食嚥下に係るトータルケアに力を入れています。同社トータルケア事業部・営業部門専任部長であり、台湾の合弁会社・富康美股份有限公司の総経理でもある山崎昇氏にお話を伺いました。

〒252-0143 相模原市緑区橋本4-19-16 OMGビル
TEL：042-700-0555
HPアドレス：<https://www.food-care.co.jp>

れていましたが、高齢化が進む日本の経験・知見はアジアでも活きたと考えたのがきっかけです。2013年以降は、韓国、台湾、香港、シンガポールなどで販売してきましたが、中国での展開にはやや難しさを感じていました。そうした中で台湾には信頼の置けるパートナーが居たため、同社をアジアの総代理店として現地の情報を収集することになりました。

はじめに、貴社の国内事業について教えてください。

当社は、竹内社長の「嚥むことや飲み込むことに困っている方にも『食べる喜び』を味わってほしい」との願いから創業し、全国の病院や福祉施設を中心に摂食嚥下を支援する介護医療食品を販売・提供しています。また良いものを作って提供するだけではなく、それを正しく使っ

台湾を選ばれた理由として、文化的にも日本と近く、互いが抱える課題が類似していたという点もありますか？

欧米と比較すると確かに食文化などは似ていますし、日本での摂食嚥下に関する知見が役に立つとも考えました。台湾では嚥下障害患者が経口摂取している事が想定よりも少なく、多くはチューブ栄養（経鼻胃管）で摂取している状況でした。当社社長の竹内は、フードケアを創業する前から日本摂食嚥下リハビリテーション学会と連携しており、学会活動、教育が経口摂取の社会を作るのに大きな影響があったと考えていました。台湾でも同様の学会創設のため、2014年より日本の医療者を複数回招聘（しょうへい）し、台湾医療者との勉強会の開催や交流を図り、2016年には学会創設に至りました。

2013～2024年までは出張ベースで日本と台湾を行き来していましたが、現地の医療関係者と関係構築をしつつも、出張ベースでは現地の市場や制度を細かく知る



(株)フードケア
トータルケア事業部営業部門
専任部長 兼 海外事業担当
山崎 昇 氏

てほしいとの想いから学会などでの情報発信も行っています。

貴社が海外に目を向けられたきっかけや、現在の海外事業についてお聞かせいただけますか？

もともと政府統計などからも国内市場の縮小は予想さ

ことができないもどかしさも感じ、最終的に合併会社設立を決断して今に至ります。

どの過程でジェトロのサービスを利用されたのでしょうか？

タイの食品規制を調べる際にジェトロ横浜に貿易投資相談をしたことがきっかけです。2024年にはジェトロの育成塾プラス（注1）に参加し、他企業の海外赴任予定者約20名とグループワークなどをしたことは刺激になりました。その後、台湾の税務・法務の専門家との面談を経て、ジェトロの専門家によるハンズオン（伴走型：注2）支援を受けることとなりました。

ハンズオン支援を通じて立てられた目標や、今後の予定について教えてくださいませんか？

目下の目標は台湾でのシェア拡大です。私自身も2月から台湾に拠点を移しているため、今後さらに新規開拓にも力を入れたいと思っています。今は駐在員1名ですが、現地アシスタントが1名居て、もう1名一般公募で現地採用する予定です。将来的には、台湾以外ではタイやシンガポールでも新たな代理店探しを目指していきたいですし、ベトナム、インドネシア、マレーシアなどに

も嚙下という専門分野の知見を広めたいです。ハラル認証の取得も目指しています。

海外ビジネスに挑戦してみたいという方にメッセージはありますか？

海外事業は費用もかかるので、ある程度の覚悟は必要ですが、気負いすぎずに「まずはやってみよう！」の精神も大事だと思います。なぜなら、商品やサービスが現地で通用するかどうかは実際にモノを出して現地市場にエントリーしてみないと分からないためです。また当社においては信頼できる代理店が肝でしたが、日本の取引先から紹介してもらった台湾のパートナーと時間をかけて信頼関係を構築したことが今に繋がっています。嚙下の分野では先駆的に台湾に渡りましたが、少しずつ外資大手や地場のライバルが出てきています。ただ、新たな市場を作り、拡大していく上で「仲間」の存在は必要なので、共に高め合える日本企業の進出にもぜひ期待したいです。

（注1）ジェトロの中小企業向け人材育成支援プログラム（育成塾）
<https://www.jetro.go.jp/services/ikusei/>

（注2）ジェトロの「新輸出大国コンソーシアム」専門家による海外展開ハンズオン支援
<https://www.jetro.go.jp/consortium/apply/partner.html>



台湾咀嚼嚙下医学学会設立準備大会



台湾で販売しているとろみ調整食品

当所では、海外展開に関心を持つ会員企業を支援するため、ジェトロ横浜等と連携し、海外展開に関する情報を随時提供しています。ジェトロ横浜では、多様な支援サービスを通じて企業の海外進出や販路拡大を後押ししています。これから海外展開に取り組んでみたいという企業の皆様、事業計画から海外販路拡大まで手厚くサポートいたしますので、ぜひ一度ご相談ください。

中小企業の海外ビジネスを支援する公的機関です。

独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）横浜貿易情報センター
 横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル2階
 TEL：045-222-3901

当所では、各支援機関と連携し、海外展開に関する支援情報を随時提供しています。

問い合わせ：相模原商工会議所 産業振興課
 TEL：042-753-8136

新入会員のご紹介

(2025年11月27日～2025年12月24日)

会員数 4,486件 (2025年12月24日現在)

※事業所のご希望により掲載しない場合もあります。

部 会	事業所名	代表者名	所在地	電 話	事業内容
サービス業	IP-Sta-tice	長谷川 欣也	緑区西橋本1-17-85 ライオンズガーデン京王橋本 504	042-774-6245	知的財産管理業、知的財産の管理、出願、権利化、コンサルティング等の業務
サービス業	(株)オールメディコ	野中 真哉	南区下溝3483-1	042-777-1891	収集運搬業、感染性廃棄物収集運搬
サービス業	公文式弥栄教室・相模原駅前教室	小野 ひとみ	中央区弥栄1-2-16-301	042-855-7841	公文式の実践による能力開発
サービス業	(株)トラスト	中島 周一	南区上鶴間本町7-11-5-104	042-711-6923	ハウスクリーニング、リフォーム業
サービス業	(同)Yokohama Counseling Office	櫻井 良太	緑区橋本3-27-6	—	心理カウンセラー
サービス業	RE:BODY接骨院	阿部 宗由	緑区下九沢2030-3	042-853-2191	接骨院、保険治療、整体、パーソナルトレーニング
サービス業	リラクゼーション ほんわか	高橋 洋子	中央区中央3-8-5 高橋第1ビル102	042-704-8225	リラクゼーション、美容業、もみほぐし、整体、フットケア、ヘッドスパ等
サービス業	(特非) Red Look	赤見 悠太郎	南区下溝985-2	080-5905-6549	グローバルキャリア志向の日本人と外国人双方に、国際人材育成・交流事業・就労支援
建設業	SATcorp.(株)	椎名 雄介	南区当麻1108-33-103	090-4073-2603	管工事、業務用エアコン新設更新工事
建設業	(株)チャレンジホープ 相模原営業所	岡田 良太	中央区東淵野辺3-12-22 シェーンヴォーネン 401	042-851-7677	駐車場の運営・管理、一般土木事業、塗装、外構、解体
建設業	(株)明晃工業	森山 雅彦	緑区大島3272-3	042-713-1470	金属建具工事、アルミサッシ、玄関ドア等
飲食宿泊業	テンシンロ	禹 弘森	中央区東淵野辺4-2-5	050-1476-7738	中華料理
特別会員	(株)シュハリ・プログレスパートナー	眞里谷 理恵	横浜市西区高島2-11-2 スカイメナー横浜519	045-900-4622	専門サービス業、経営コンサルティング
特別会員	(株)ブランディングボード	田中 瑠璃	町田市木曽東4-26-15 東京町田メディカルビルディング2階	042-794-7122	野立て看板・屋外広告事業
特別会員	森本 真人	森本 真人	東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル29F	03-4334-5207	生命保険営業、生命保険販売

会員登録変更のお知らせ

※事業所のご希望により掲載しない場合もあります。

部 会	事業所名	変更事項	変更後	変更前
商 業	(株)ぶじょとみさき	事業所名	(株)ぶじょとみさき	(株)美咲樹
		住 所	中央区田名5139-8	南区相模2-4-31
工 業	日本電子工業(株)	住 所	中央区宮下3-10-14-3F	中央区中央3-14-7 相模原セントラルビル 4F
		事業所名	ドローンエクス(株)	アンリム
		住 所	緑区橋本2-8-14 DRAGON 橋本六番館 305号	南区下溝471-4 エスパースKTS 1-105
		メールアドレス	t.shimizu@dronex.co.jp	shimizu_toshihiko@anrimu.jp
		H P	https://dronex.co.jp	https://anrimu.jp
建設業	(株)メガ	メールアドレス	ap-megay@mega-inc.jp	megacom@minos.ocn.ne.jp
		住 所	海老名市中央2-9-50 海老名プライムタワー 8F	南区相模大野3-17-18
特別会員	(公社)神奈川県宅地建物取引業協会 相模南支部	T E L	046-206-2010	042-743-3276
		F A X	046-206-2011	042-749-1965
		住 所	海老名市中央2-9-50 海老名プライムタワー 8F	中央区中央3-10-20
特別会員	(公社)神奈川県宅地建物取引業協会 相模北支部	T E L	046-206-2022	042-755-2398
		F A X	046-206-2020	042-756-0303



地域商社のご案内

～株式会社西武トレーディングTOKYO～

株式会社西武トレーディングTOKYOは、西武信用金庫が設立した地域商社です。製造業をはじめとする中小企業が抱える「販路を広げたい」「新たな取引先を開拓したい」「開発や受発注業務の負担を軽減したい」といった実務課題に対し、西武信用金庫を起点とした全国の信用金庫との連携により、具体的かつ実践的な支援を行っています。販売代理・業務委託による販路開拓、信用金庫同士がつながる企業マッチング、新商品・新用途開発、食品分野を中心とした海外展開、受発注・在庫管理のDX支援まで一体的に対応し、地域中小企業の成長と事業拡大に貢献します。



【お問い合わせ】

西武信用金庫橋本支店 ☎042-700-6011

矢部支店 ☎042-786-1011

連載

～夢と未来に向けて～かながわの中小企業を応援します！

神奈川県信用保証協会

金融支援＋経営支援で中小企業の皆さまをサポート！

神奈川県信用保証協会は、中小企業の皆さまに対し、金融上の強力な「公的な保証人」となり、円滑な事業資金調達をサポートします。

また、経営支援メニューで事業の成長・経営改善もサポートします。

●金融・経営相談

資金繰りや経営課題に関するご相談を承っています。

●経営サポート会議

取引金融機関との返済条件の緩和や新たな資金調達に関する話し合いをバックアップします。

●専門家派遣

中小企業診断士等の企業経営の専門家を派遣して、課題解決や事業計画の策定などを支援します。

お気軽にご相談ください。

【問い合わせ】相模原支店 ☎042-752-0575

<https://www.cgc-kanagawa.or.jp>



当協会ホームページはこちら

経営に役立つ情報を発信！LINE友だち募集中



PR本文は掲載者からいただいた原文のまま掲載をしています。

**地域に特化することで、低価格で
無理無駄のない計画的な引越し！**

Googleリサーチ相模原エリア・引越し業者ランキング1位！

「はやぶさ引越サービス」は地域密着を合言葉に相模原エリアのお引越しに特に力を入れております。単身者様からご家族のお引越し、店舗・オフィスの移動までお客様のニーズに柔軟に対応し、無理・無駄のない計画的なお引越しプランを低価格にてご提案いたします。お客様に満足していただける、安心・安全・迅速な作業をお約束いたします。見積りは無料です。

**はやぶさサービス(株)**

〒252-0206 相模原市中央区淵野辺4-11-4
TEL 042-707-1171
E-mail info@8823service.com

**オフィス家具通販NANAKAGU
おしゃれな空間をご提案**

私たちは理想のオフィス環境を手頃な価格で実現するオフィス家具専門店です。独自の仕入れ体制と厳格な品質管理により、低価格と高品質を両立。デスク、チェア、キャビネット、受付カウンターなど多彩な製品で創業期から既存企業まで幅広く支援します。レイアウトや用途に基づく最適提案を通じてコスト削減にも貢献し、通販モデルにより中間コストを抑えた高品質なオフィスインテリアを提供しています。納入実績が800社以上あり。

**(株)アクティブエフピー**

〒252-0143 相模原市緑区橋本3丁目27-6 S&Yビル4階
TEL 042-816-3183
E-mail info@nanakagu.com

**社員の未来、
婚活を会社で応援しませんか？**

市内で10年、成婚実績を重ねる株式会社ドゥーマリです。現在、企業の福利厚生としての婚活をご提案しています。

地元写真スタジオ「Kaimana(カイマナ)」や「フォトストーリー」と連携した最高の一枚で、社員様の良縁を全力支援。独身社員様の幸せは、安心感や定着率向上に繋がり、会社の活力に直結します。

ご興味をお持ちいただけましたら、詳しい資料を持参し、貴社に合わせた具体的な活用方法をご説明に伺います。

**(株)ドゥーマリ**

〒252-0231 相模原市中央区相模原3-2-4 えびすビル5F
TEL 042-768-7250
E-mail info@domarri.com

**婚活撮影もお任せ！
南橋本駅の完全貸切フォトスタジオ**

南橋本駅徒歩3分の完全貸切スタジオ。周囲を気にせずリラックスして自然な表情を残せます。

マタニティ、ベビー、七五三などの家族記念から婚活撮影まで幅広く対応。

元テーマパークダンサーのカメラマンが、楽しい声かけとわかりやすいポージング指導で最高の笑顔を引き出します。

株式会社ドゥーマリ提携店。良いご縁に繋がる写真を撮りませんか？ぜひご相談ください！

**Kaimanaフォトスタジオ**

〒252-0253 相模原市中央区南橋本2-6-15 大地ビルパート5 101
TEL 070-5543-8309 (なるべくメールをご利用ください)
E-mail ayano@kaimana.biz



無料 専門相談

相模原商工会議所では、専門家による無料相談を実施しています（予約制）。円滑な企業経営の一助として、お気軽にご利用ください。ご予約はホームページ（一部電話のみ）より申し込みできます。

困った時に専門家の
無料相談が
ご利用できます。

ご予約が
必要です



法律…
労務…
税務…
etc

① 創業・経営革新（中小企業診断士）

創業全般、事業計画の立て方・書き方、販路開拓方法、業界動向等

■日時 第1・第4木曜日、第2水曜日、第3火曜日→本所
第3木曜日→南支所 [10時～16時]

② 法律（弁護士）

取引上のトラブル、契約違反、債権回収等の経営に関する相談等

■日時 毎月5日、15日、25日 [13時～16時]

③ 税務・経理（税理士）

経営に関する法人税・所得税の相談等

電話予約のみ 【東京地方税理士会相模原支部】
☎042-759-0046

■日時 毎月 月曜日・木曜日の指定日 [13時～16時]

④ 事業承継（県事業承継・引継ぎ支援センター）

後継者育成や自社株式の移転等の資産問題、事業承継問題策定の相談等

■日時 申込時に相談日時、場所等は調整いたします

⑤ 労務（社会保険労務士）

就業規則整備、雇用問題、雇用調整助成金等の各種助成金の申請相談等

■日時 毎月 第2火曜日 [13時～16時]

⑥ 許認可（行政書士）

会社の設立、宅建・運輸業・飲食業等の認可書類や契約書作成の相談等

■日時 隔月 第3金曜日 [13時～16時]

⑦ 発明相談（県知財総合支援窓口）

実用新案、商標登録、特許出願手続、侵害への対応

■日時 毎月 第2木曜日 [13時～16時]
※2日前まで受付

⑧ 受発注（産業振興センター）

製造業を中心とした受発注先の開拓・受注取引の適正化等

電話予約のみ 【神奈川産業振興センター県央支所】
☎046-292-0322

■日時 毎月 第2水曜日 [13時～16時]

⑨ 経営安定特別相談室（弁護士・会計士等）

破産、倒産の不安を抱える事業所に対する経営改善の提案・指導

■日時 申込時に相談日時、場所等は調整いたします

⑩ メンタルヘルス・ストレスチェック相談（精神保健福祉士）

企業向けメンタルヘルス対策の相談、うつ病を出さない職場作りの提案・指導等

【総務課】
☎042-753-8131

■日時 毎月 第2水曜日 [13時～16時]

⑪ 健康相談（産業医・保健師）

従業員50人未満の事業場を対象に、健康診断結果に基づいた職場での健康管理の指導

電話予約のみ 【相模原地域産業保健センター】
☎042-707-4225

■日時 産業医：毎月第3木曜日 [午後]
保健師：毎月第2水曜日

ご予約・問い合わせ

経営支援課 ☎042-753-8135

専門相談のスケジュール・ご予約は
当所HPをご確認ください



白雲殿・紫雲殿・コミュニティホール 式場使用料 無 料

伊藤典範 **if** 共済会 会員募集中

相模原市営斎場すぐそば

1万円の入会金で一生保障
もしもの時は **0120-42-9039**
深夜でも休日でも、24時間承っております。

〒252-0344 相模原市南区古淵5-27-1

伊藤典範 検索

株式会社 伊藤典範

朝日建設株式会社

選ばれる理由がここにあります。

賃貸マンション 注文住宅

お気軽にお問い合わせください
0120-18-0955

〒252-0206 神奈川県相模原市中央区淵野辺4丁目16番14号

葬儀・法事・御祝・御礼・御見舞
「果物かご盛り」承ります

冠婚葬祭お祝い品等のギフト専門店
相模物産株式会社

TEL.042-755-3521 相模原市中央区上溝1878

公式オンラインショップ <https://sagamibussan.com/>

株式会社 清和サービス

あなたの街の環境づくりのパートナー

042-774-1752 施設見学動画

相模原市中央区宮下3-9-18

SOIN

相模原市印刷広告協同組合

代表理事 秋本博寿

印刷・広告に関する事はどんなことでもご相談ください

〒252-0239 神奈川県相模原市中央区中央3-7-5
TEL 042-776-6100 FAX 042-776-5656
<https://www.soin.or.jp>

官公需適格組合

さがみはら SDGs パートナー

株式会社東鈴紙器

すべての物流を支える
オーダーメイド段ボール

ダンボール家具の
トレーショップ

■さがみはら商工会議所会報 広告掲載

会報紙面内に広告を掲載いただけます。費用は27,500円～とリーズナブルな価格でご利用いただけます。地域に向けた情報発信、会社のPRやイメージアップにぜひご利用ください。

◆広告掲載料金 (料金：税込み)

- ①サイズ：255×178mm【A4判裏表紙全面】 220,000円
- ②サイズ：59×88mm【A4判(1/8)】(4ページ以降) 27,500円
- ③サイズ：59×178mm【A4判(1/4)】(4ページ以降) 55,000円

【問い合わせ・申込先】 総務課 ☎042-753-8131

詳細・申込書ダウンロードはこちらから▶



皆様とともに、日本再生・変革に挑戦

厳しい経営環境が続く中、今年度も、令和6年能登半島地震をはじめ全国各地において、自然災害、人為的災害、サイバー攻撃等が数多く発生いたしました。被災されました皆様に、心からお見舞いを申し上げます。

私たちはこれからも、保険事業を通じて、皆様を取り巻く様々な事業活動リスクから大切な会社とかけがえのない従業員をお守りし、イノベーションへの挑戦をサポートしてまいります。

あなたの ナイスパートナー 商工会議所を ご活用ください。

私たちは、地域総合経済団体として、中小企業の活力強化と地方創生、相次ぐ大規模自然災害等からの復旧・復興、経済再生を、全力で応援しています。

※皆様に安心をお届けする商工会議所保険制度は、商工会議所に会員としてご入会いただいていることが条件となります。



日常に潜む「もしも」に備えた充実のラインナップ 低廉な保険料でご加入いただける、会員のための商工会議所保険制度

最大
約33%
割引※



ビジネス総合保険制度

●事業活動における賠償リスク、災害による事業休業リスク、財物損壊リスクを総合的に補償します。

- 会員事業者を取り巻くリスクに対する補償のモレ・ダブりを解消し、一括して加入可能
- 賠償責任(生産物、リコール、情報漏えい、サイバー、施設、事業活動遂行等)リスクを総合的に補償
- 災害(火災、震災、水災、雪災等)による事業休業も補償^(※1)
- 取引先の倒産による連鎖倒産のリスクをカバーする、倒産防止特約を付帯^(※2)

(※1) 東京海上日動にて、引受可能地域において、地震による完全休業損失が補償される地震休業補償特約(休業家賃(休業保険))を付帯可能。また、損保ジャパン・東京海上日動にて、引受可能地域において、地震の揺れにより什器・備品(財産)が破損した場合に備償される地震危険補償特約・企業地震特約(財産家賃(火災保険))を付帯可能。

(※2) 損保ジャパンにて提供(取引先倒産・入金遅延補償特約)あんしん取引マスター特約)。

最大
約58%
割引※



業務災害補償プラン

●多様化・複雑化の傾向にある「労災事故」から会社も従業員もお守りします。

- 労災賠償に備える「使用者賠償責任補償」を標準セット
- 「従業員のケガ」と「企業の賠償リスク」にダブルで備えることが可能
- 役員個人の賠償責任も補償
- 政府労災保険の給付を待たずに保険金のお支払いが可能^(※1)
- パート・アルバイト、派遣労働者のほか、下請負人も補償対象可能
- パワハラ、セクハラ等による事業者、役員、使用人の法律上の賠償責任を補償(オプション)
- 「健康経営優良法人^(※2)」に認定された事業者に対し、通常の割引後にさらに5%の上乗せ割引を適用
- 建設業の場合、経営事項審査制度の加算対象
- 天災危険を補償する特約(任意付帯)により、業務・通勤中に地震や津波に遭遇してケガをされた場合や死亡された場合も補償可能

(※1) 政府労災保険への加入が必要です(使用者賠償責任補償は総付決定後の支払いになります)。精神疾患、脳心疾患等の病気や自殺は政府労災で認定されれば補償可能。

(※2) 従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践している大企業や中小企業等を日本健康会議が認定。



休業補償プラン

●経営者本人とその従業員が、病気やケガで働けなくなった場合に、収入の減少部分を補います。

- 就業外での病気・ケガまで補償(国内外を問わず、365日24時間補償)
- 医師の診査が不要で加入手続きが簡単
- 天災(地震・噴火・津波等)によるケガも補償
- 入院中のみならず、就業不能で医師の治療を受けている場合も補償
- 家事従事者の方も加入可能
- 1年を超える長期休業の補償もご用意
- 介護の補償もご用意

※一般価格と比較した場合の割引率です。商工会議所のスケールメリットにより、会員割引価格にてご加入いただけます。

引受保険会社	ビジネス総合保険制度	業務災害補償プラン	休業補償プラン
東京海上日動火災保険株式会社	事業活動包括保険	業務災害総合保険	団体総合生活保険
損害保険ジャパン株式会社	事業活動総合保険	事業活動総合保険	所得補償保険、団体長期障害所得補償保険、傷害総合保険、新・団体医療保険
三井住友海上火災保険株式会社	企業総合賠償責任保険	業務災害補償保険	所得補償保険、団体長期障害所得補償保険
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	企業総合賠償特約セット賠償責任保険(業務災害補償保険)	タフビジネス災害補償保険(業務災害補償保険)	所得補償保険団体契約(天災危険補償特約)所得補償保険用(セット)GLTD(団体長期障害所得補償保険)
大同火海上保険株式会社(沖縄県内)	賠償総合保険	業務災害補償保険	—

●上記内容は商工会議所保険制度の概要についてご紹介したものです。各保険の商品名や補償内容、取扱商品は引受保険会社により異なります。保険内容は各保険会社のパンフレットまたは重要事項説明書をご覧ください。詳細は保険約款により作成したものです。●商工会議所では、このほかにも各種共済制度を取り扱っております。また、商工会議所によっては一部の保険制度・特約を取扱っていない場合もあります。詳しくは、お近くの商工会議所にお問い合わせください。●本募集広告は、2024年2月時点の引受保険会社の商品内容をもとに作成しております。

2024年2月

保険制度HP <https://www.ishigakiservice.jp/>

制度運営 日本商工会議所

お問い合わせ先 相模原商工会議所
☎042-753-8134

